

静岡ものづくり 未来プロジェクトがスタート

静岡県内の多彩なものづくり産業の再興を後押しする官・学・民の横断的組織「静岡ものづくり未来応援団」が発足し、このほど静岡市内で設立総会が開かれた。公式ウェブサイト「しずテク」を核に、県内企業の優れた技術を国内外に発信し、本県の製造業を応援する試みだ。
〈企画・制作／静岡新聞社営業局〉

時にかなった設立を歓迎

静岡県経営者協会会長 岩崎清悟



今まさに、静岡県の産業再生を図るべく、県の「産業成長戦略会議」を中心に、さまざまな取り組みを進めているところでありますので、「静岡ものづくり未来応援団」の設立は、まさに時宜を得たものと歓迎しております。
本県に蓄積された優れたものづくりの技術や技能を、国内はもとより、広く世界に発信し、新たな事業展開を推進するために、当WEBサイトに期待される役割は大きなものがあると考えます。
経営者協会に集う各社からの情報提供を進めて参りたいと考えております。

応援の中心的役割を期待

静岡県知事 川勝平太



この度、本県のものづくりを応援したいという皆様の熱い思いから「静岡ものづくり未来応援団」が発足されたことに心からお礼申し上げます。「ものづくり」の名人は「ものづくり」の達人でもあります。民間の発意によって県内企業の優れた技術力を対外的にアピールし、企業の知名度向上と取り引き促進、更に雇用確保につなげるという試みが行われることは、画期的で大変喜ばしいことです。
今後、官民一体となって、ものづくり企業に対する応援の輪を広げていく上で、本応援団が、その中心的役割を担っていただくことを期待します。



総会ではまず、出席者約80人が、大坪檀静岡産業大総合研究所長を会長に選んだ。大坪会長は「産業構造の変化などにより、本県の製造業



大坪 檀 会長

中小企業の持つ優れた技術と、応援団のネットワークを結び付けることで新しい「ものづくりの芽」を伸ばし出し、価値の高い産業へ成長させ、従事する人材を育てる必要がある。今まさにスタートポイントに立っているというところを意識しよう」と呼び掛けた。
続いて、応援団に加わった県を代表して高秀樹副知事が

新産業創出を応援

静岡ものづくり未来プロジェクト・総会

界はこれまでの勢いを失っているが、実はこれはチャンスでもある。国内経済は東京五輪まで「追い風」が吹くだろう。この勢いを利用して、



高 秀樹 副知事

特別講演

頑張れ！静岡の製造業

中嶋壽志氏 静岡経済研究所顧問(シニアエコノミスト)



エアで行われ、製品は各機能をもとめたモジュールの集合体となり、誰も一定の性能の製品を組み立てることが可能になった。このため、製造現場が、中国や台湾などの、安い人件費で大量生産が可能になる。海外メーカーとの競争に對抗するためにグローバル化した国内メーカーも多く、取り引きのある県内の部品メーカーも海外に進出している。

通用しない「お家芸」

静岡のものづくりの衰退が叫ばれて久しい。製造出荷額、就労者数など、どの産業指標をみても悪い数字ばかりだ。原因は、これまでの日本の製造業の代表格が自動車と家電であり、本県がこれらの製造を支える主要な地域だったことによる。自動車や家電の製造現場は「デジタル化」と「モジュール化」により、日本のお家芸だった、高度な制御技術や精密な組み立て技術が必要とされなくなっている。デジタル化により、これまで高い組み立て精度が欠かせなかった機器の制御はソフトウ

この厳しい現状は「静岡のものづくりよ、変われ！」というシグナルでもある。県内の製造業は、生産現場から創造現場へ生まれ変わる転換期と捉え、工場で生産するための製品を企画・開発、試作する「マザー機能」を強化すべきだ。また、これまで蓄積



「な」だ。「見習うべき手本が見つからない」というのはトップの宿命。県内の製造業は、今回設立された応援団のサポートを生かして、新しい「ものづくり」の姿を自らの力で探し出さなければならぬ。

しずテクとは？ 未来を拓く静岡のスゴ技企業のデータベース



ものづくり県、静岡には素晴らしい技術を持つ多様な「ものづくり企業」が集積しています。WEBサイト「しずテク」はスゴ技企業のデータベースで、県内の魅力ある「ものづくり企業」の情報を集めて発信しています。県内はもとより、全国、世界に向けてPRすることで、ビジネスチャンスを広げ、静岡のものづくりを未来に向けて発展させていきます。

TV SBSテレビ「教えて!しずテク」
10月4日スタート!
毎週土曜日 あさ5時25分~

Radio SBSラジオ「静岡県の未来を拓くものづくりカンパニー」
毎週火曜日 午前11時25分頃~

しずテクサイトはこちら <http://www.shizutech.com>
静岡ものづくり未来応援団事務局(静岡新聞社・静岡放送・静岡経済研究所)
TEL.054-281-9009 mail:info@shizutech.com

私たちは静岡のものづくりの未来を応援しています

静岡県に広がる「学びのネットワーク」
学校法人 静岡理工科大学
静岡理工科大学
静岡北高等学校 静岡北中学校
星陵高等学校 星陵中学校
静岡産業技術専門学校
静岡デザイン専門学校
静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校
沼津情報・ビジネス専門学校
浜松情報専門学校
専門学校 浜松デザインカレッジ
浜松日本語学院

IKAI
イカイグループ
・(株)イカイ
・(株)イカイアウトソーシング
・(株)イカイインダストリー
・(株)イカイエレクトロニクス
・(株)イカイアドビツグ
・(株)イカイプロダクト
・(株)イカイコントラクト
・(株)イカイリアルテクノ
・(株)イカイエレクトロニクス
・(株)イカイアドビツグ
・(株)イカイ海産
◆グループ本社(株)イカイ
沼津市長 787 TEL.055-966-2562

静岡ものづくり 未来プロジェクトを 応援します
美しい地球を守るために
SEIWA CHEMICAL SERVICE
静岡ケミカルサービス株式会社
〒422-8027 静岡市駿河区豊田2丁目7番9号
TEL.054-266-3210 FAX.054-202-3735

株式会社 立米 Ryū-bei
〒422-8046 静岡市駿河区中島321-2
TEL.054-288-1538
FAX.054-270-8168
Email ryubei3@yahoo.co.jp
URL http://www.ryu-bei.com
フィンランド・デザインラミネート建材 正規販売代理店
静岡県知事許可 内装仕上工事業(教-24)第037207号

(社)静岡県経営者協会
会長 岩崎清悟
静岡県葵区追手町一〇一三〇三
電話(〇五四)二五二一四三二五

静岡県商工会連合会
会長 前澤 侑
静岡県葵区追手町四四一
電話(〇五四)二五二一八〇八〇

静岡県立大学
学長 木苗直秀
静岡県駿河区谷田五二二一
電話(〇五四)二六四一五二二四

高校生から、静岡の企業を知ろう!!
静岡県の地域企業発見企画
Future しずおか
www.future-sz.com
静岡新聞 SBS

静岡県から日本の「ものづくり」の未来を発信
一般財団法人 静岡経済研究所
理事長 鈴木一雄
静岡市葵区追手町1-13 アゴラ静岡5階
TEL.054-250-8750

中小企業と地域振興をもっとサポート
中小機構
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部
〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1虎ノ門37森ビル
電話 03-5470-1509(ダイヤルイン)
FAX 03-3433-8583
ホームページhttp://www.smrj.go.jp/kanto/

FUJITSU
株式会社 富士通マーケティング
静岡支店 〒422-8067 静岡市駿河区南町18-1(サウスポット静岡) TEL.054-203-0005 (代表)
静岡東部支店 〒410-0801 沼津市大手町3-8-25(清水銀行・大同生命ビル) TEL.055-951-4716 (代表)
浜松支店 〒430-0944 浜松市中区田町330-5(遠鉄田町ビル) TEL.053-454-1143 (代表)

人を思う。未来を思う。
商工中金
http://www.shokochukin.co.jp/
静岡支店 〒420-0853 静岡市葵区追手町6-3 TEL.054-254-4131
浜松支店 〒430-0917 浜松市中区常盤町133-1 TEL.053-454-1521
沼津支店 〒410-0046 沼津市米山町6-5(沼津商工会議所会館2階) TEL.055-920-5000

NTT西日本
フレッツ光ネクスト
NTT西日本 静岡支店

世界に誇る 静岡のものづくり
静岡県の信用金庫は、これからも中小企業の皆さまと共に歩んでまいります。
静岡県下に400のネットワーク
しずおか信用金庫 静岡信用金庫 浜松信用金庫 沼津信用金庫
三島信用金庫 富士宮信用金庫 島田信用金庫 磐田信用金庫
焼津信用金庫 掛川信用金庫 富士信用金庫 遠州信用金庫
一般社団法人 静岡県信用金庫協会
www.shinkin.co.jp/shizukyo/